

人がつながる田園都市



# 議会だより

今回の題字は、<sup>ほん だ なお と</sup>本田 尚斗さん（愛郷小学校6年生）です。

## サンフレッチェ広島ラッピングトレイン



1月1日 甲立駅付近

議会体制……………	2～3	一問一答	
12月定例会……………	4～5	9人が <b>市政を問う</b> ……	9～13
常任委員会報告……………	6～8	あんな こんな	
		<b>地域のかがやき</b> ……………	18



安芸高田市  
市議会のページ

第68号

2021(令和3)年2月15日発行

議長

長  
穴戸邦夫



市民の皆様のご信頼に応えられる議会を構築していくために、議員の皆様とともにさらなる議会改革に向け、努力と行動を続けます。

2年12月～

# 制 ともに歩む議会



南澤克彦

金行哲昭

田邊介三

大下正幸

山本数博

山根温子

武岡隆文

石飛慶久

芦田宏治

穴戸邦夫

先川和幸

秋田雅朝

児玉史則

熊高昌三

山本 優

新田和明

### 議長と副議長の役割

議長は、議場の秩序保持、議事の整理、議会事務の統理をし、議会を代表する権限を有しています。

副議長は、議長に事故や議長が欠けたときに議長の職務を行います。

### 常任委員会の役割

多数の議案等の審議を本会議において全議員で進めるより、議会の内部に複数の常任委員会を設けて分担して行うことがより能率的・効果的です。そのため、議員は常任委員会に所属をし、分担されている所管に従って専門的に議案等の審査や調査を行います。本市議会は、同じ常任委員会に2年間在任します。

### 監査委員

秋田雅朝

### 芸北広域環境施設組合議会議員

芦田宏治  
大下正幸  
山本 優  
熊高昌三  
穴戸邦夫

### 広島県後期高齢者医療広域連合議会議員

大下正幸



16名の議員と共に、誠意ある行政サービスの提供と健全な財政運営を目指し、議長と協力して公平な議会運営に努めます。



副議長  
石飛慶久

# 議会新体制



## ともに考え、

### 産業厚生常任委員会

<所管>

市民部、福祉保健部、福祉事務所、産業振興部、建設部、公営企業部、農業委員会

委員	副委員長	委員長
石飛慶久	田邊介三	大下正幸
金行哲昭	児玉史則	
秋田雅朝	熊高昌三	
	芦田宏治	

### 総務文教常任委員会

<所管>

総務部、企画振興部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防本部、教育委員会

委員	副委員長	委員長
穴戸邦夫	武岡隆文	山根温子
山本優	南澤克彦	
先川和幸	山本数博	
新田和明		

### 議会広報特別委員会

<所管>市民の皆様には議会と市政への理解を深めていただくため、議会の活動状況や審議内容を広く周知する議会だよりの発行。

委員	副委員長	委員長
芦田宏治	田邊介三	新田和明
武岡隆文	南澤克彦	
山本数博		

### 議会運営委員会

<所管>定例会・臨時会の会期の調整や日程事項、質問者の順序の調整等、円滑な議会運営全般について協議、意見調整。

委員	副委員長	委員長
金行哲昭	山根温子	熊高昌三
山本優	大下正幸	児玉史則

### 予算決算常任委員会

<所管>予算及び決算に関する事項

委員	副委員長	委員長
員を除く	議長を除く全議員	金行哲昭
は監査委員を除く		新田和明
※決算審査		

# よる議案審議始まる

## 一部を改正する条例 ほか2件



### 12月定例会

12月定例会を12月10日～22日までの会期で開催しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計など8会計の補正予算は予算決算常任委員会へ付託しました。(6ページに掲載)

2常任委員会では、付託された議案や所管事務調査を実施しました。(7～8ページに掲載)

本定例会において付議された18議案について、いずれも原案のとおり可決しました。

一般質問では、9人が市政を問いました。(9～13ページに掲載)

### ■同意(1件)

監査委員の同意

秋田 雅朝 議員

高宮町来女木

承認

### ■議案第65号

○広島県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び広島県市町総合事務組合規約の変更について

(本市が加入している広島県市町総合事務組合の構成団体である世羅三原斎場組合が、令和3年3月31日に組合を解散し、翌日4月1日から同組合を脱退することに伴い、組合規約を変更するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。)

### ■採決

全員賛成

# 新しい議会の体制に

## 委員会付託以外の条例

### ○国民健康保険税条例の

#### 新議会スタート(議決風景)



#### ■議案第67号

○分担金等の督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部を改正する条例

(令和2年度税制改正において、地方税法等が改正されたことに伴い、関係する10の条例について、一括して、文言の調整等の改正を行うもの。)

#### ■質疑

**山根** 条例と説明資料で名称が違っているが。

**内藤総務課長** 国税と地方税法で名称が違う。説明資料は地方税法での名称を使っている。

#### ■討論

なし

#### ■採決

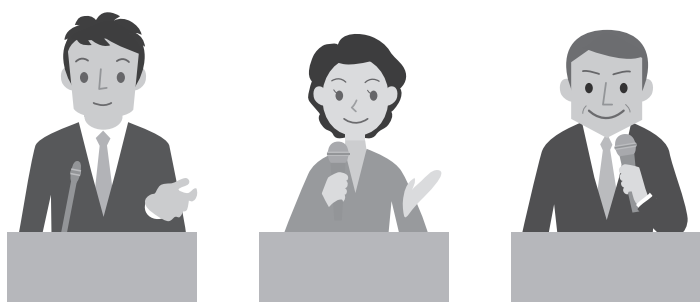
全員賛成

#### ■議案第69号

○国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(地方税法施行令の一部を改正する政令が、令和2年9月4日に公布されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。)

全員賛成



2  
年度  
補正

# 一般会計補正予算

## 1億364万6千円増額

(予算総額 237億3914万9千円)

可  
決

## 歳出 (通常)

事業名	金額 (千円)	主なもの
①施設の修繕等	35,067	〔庁舎管理費〕 維持修繕工事 ほか
②新規実施による補正	24,595	〔公立保育所管理運営費〕 吉田保育所駐車場整備 ほか
③事業量の増減による補正	21,256	〔光ネットワーク管理運営費〕 支障移転工事 ほか
④繰出金・他会計補助金	23,852	〔特別会計繰出金 事業会計補助金〕 国民健康保険特別会計繰出金 ほか
⑤選挙費	△17,817	〔選挙費〕 市長選挙費 ほか
⑥人件費 (人事院勧告の反映 等)	△12,497	給料 期末・勤勉手当 時間外勤務手当 等
⑦国県支出金等精算返還金 (前年度分の精算)	27,618	国県負担金確定による返還金
小 計	102,074	

## 歳出 (災害関連)

事業名	金額 (千円)	主なもの
①農地災害復旧費	3,000	災害復旧工事
②農業用施設災害復旧費	73,000	災害復旧工事
③林業施設災害復旧費	3,000	災害復旧工事
小 計	79,000	

## 歳出 (新型コロナウイルス感染症対策)

事業名	金額 (千円)	主なもの
①新型コロナウイルス感染症対策	△47,195	〔外郭団体等運営指導事業費〕 観光振興施設支援補助金 ほか
②事業の中止 等	△30,233	〔自治振興推進事業費〕 地域祭補助金 ほか
小 計	△77,428	



総務文教常任委員会

12月17日に委員会を開き、議案1件を慎重に審査し、2件の所管事務調査を行いました。また、4件の報告を受けました。

(主な審査)

○安芸高田市基幹集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例

委員長 山根温子  
副委員長 武岡隆文  
委員 南澤克彦  
山本数博  
新田和明  
先川和幸  
山本 優  
穴戸邦夫

基幹集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例

■概要

高宮町佐々部志部府の面山集会所を条例に追加するとともに、高宮町川根の高宮川根生活改善センターと川根地域振興センターを統合し、名称及び管理の一元化を図るため、改正を行うもの。

■質疑

新田 当地域は人口減少が進行している。今後地域で集会所の管理ができなくなった場合の対応は。  
稲田財産管理課長 今後、集会所が必要なくなれば、市に返還され、解体する

ことになる。

山本(数) 地元との協議はできているか。  
稲田財産管理課長

面山森林公園は山林部分も指定管理の一部となっており、今回の条例改正でその土地を返還することになるので、地域の振興会とは十分協議している。

所管事務調査

第2次安芸高田市総合計画 後期基本計画について

■概要

平成27年策定当該計画の前期5年間の経過し、令和2年8月に後期5年の計画を策定・公表する予定であったが、市長交代などが重なり策定スケジュールを

変更するもので、策定にあたり、SDGs、<sup>※2</sup>Society 5.0、DX(デジタルトランスフォーメーション)など新たなニーズや課題、<sup>※1</sup>新型コロナウイルス感染症対策など社会情勢の変化を反映させ、令和3年3月公表を目指すもの。

■概要

時限立法である当該法は令和3年3月に期限を迎える。合併前は吉田町と八千代町を除く4町が過疎地域の要件を満たしていた。合併後は特例の適用により、市全体を過疎地域とする「みなし過疎」となったが、平成22年の法律の一部改正により、市全体で過疎地域の要件を満たし、以降、過疎法の支援を受け施策を推進してきた。

■質疑

南澤 今年度は特に計画がないまま1年間の経過し、令和6年度まで残り4年になるが、その4年間の計画を3月に公表するということか。  
河本政策企画課長

実質的にはそうなるが、社会情勢の変化や住民ニーズの調査等も含め、トータルでは今年度も含めた5年間の計画をしたい。

過疎地域自立促進特別措置法について

新たな過疎法制定にあたって、本市は今後も過疎地域としての要件を満たし、引き続き国や県からの支援を受けられる見通しとなった。

※1 SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)  
「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標。2015年の国連サミットにて全加盟国が合意。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットで構成されている。  
※2 Society 5.0  
狩猟(1.0) 農耕(2.0) 工業(3.0) 情報社会(4.0) に続く、新たな社会(5.0)のこと。今までの情報社会では、人間が情報を解析して利用してきた。Society 5.0では、膨大なデータをAIが解析し、ロボットなどを通して人間が利用するもので、国が目指す未来社会の姿として提唱されている。

産業厚生常任委員会

12月18日に委員会を開き、議案5件を慎重に審査し、報告を3件受けました。

(主な審査)

○安芸高田市公の施設の指定管理者の指定について

○安芸高田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

○安芸高田市高宮農山村公園設置及び管理条例の一部を改正する条例

他2件

委員長 大下正幸  
副委員長 芦田宏治  
委員 田邊介三  
児玉史則

熊高昌三  
秋田雅朝  
金行哲昭  
石飛慶久

公の施設の指定管理者の指定について

■概要

「あじさい聖苑」の令和3年4月1日から5年間の指定管理者候補者を公募し、選定委員会において候補者を決定し、その候補者について議決を求めるもの。

■質疑

田邊 5年間で2000万円弱安い金額の業者より「五輪」の方が優れている部分があったという判断で決められたという考えでいいか。  
宮本市民部長 候補者の選定は、提出された事業計画の内容、及び面接により、審査基準を基に審査をした結果、株式会社

五輪となった。選定の大きな理由は、施設管理に関する事項及び地域貢献に係る提案などが優れていたことである。

青田 市の財政が厳しい中で少しでも管理経費が安く済む方が大事だと思うが、五輪の方がよかったという採点はどこで判断したのか。  
石丸市長 審査基準は全部で5項目ある。その中の1つに3つの項目があり、その中に価格が入っている。評価のウエイトが適切かどうかは議論の余地があると思う。



あじさい聖苑

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

■概要

放課後児童クラブの1クラスあたりの受け入れ児童を増やすため条例の一部を改正するもの。

■質疑

秋田 放課後児童支援員または補助員を一人以上配置した場合に40人を超えることができるとあるが、これが適用できる、できないの基準について伺う。  
久城子育て支援課長 地域によって入所希望者のばらつきがある。基本的には40人を基本としている

が二部屋にするか、一部屋にして指導員を手厚く配置するか柔軟に対応できるようにしたい。

田邊 現在、基準を満たしていない児童クラブはあるのか。  
久城子育て支援課長 夏休み等のピーク時に満たさない可能性があるとっては、そのような時は、学校の空き教室を利用して分散し対応している。

高宮農山村公園設置及び管理条例の一部を改正する条例

■概要

面山森林公園の閉鎖に伴う施設の廃止のため、条例の一部を改正するもの。

■質疑

熊高 周辺の管理体制はどのように協議されているのか。  
重永産業振興部長 周辺の森林部分は所有者の方と賃貸契約をしていたが、今後は所有者に返すこととし、今後の森林整備は、「ひろしまの森づくり条例」等に基づく里山森林整備で守っていただきたい、と事業案内をしている。



面山森林公園



# 9人が 市政を問う

一問一答

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。

**インターネット議会中継  
一般質問・本会議をみてください!**

〔視聴方法〕

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継

<https://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

インターネット回線の状況やYouTube社側のメンテナンス、その他ご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。

**新田** は。公募する考えは。話題や注目を集めることから始め、やってみたいと思う。



**新田 和明**  
(無所属)

税外収入

## ネーミングライツ 導入の考えは

市長／企業が「投資したい」と思える環境を整える

**新田** 地域住民と補償班とで、協同作業を行ってみては。

**市長** 全くその通りだと思ふ。取組を進めたい。

**新田** 地域住民と補償班とで、協同作業を行ってみては。

今後の鳥獣害対策と耕作放棄地の取組について



ネーミングライツにより税外収入が期待される公共施設  
※ネーミングライツとは、公共施設に企業名などの名前を付与する命名権のこと。

**市長** 地域のみなさんの力を借りて、現状把握から進めていきたい。

**新田** 耕作放棄地を、地域の元気な高齢者で再生されては。

**新田** システム業務統一や利便性向上のため、デジタル課設置の考えは。

デジタル化に伴う市の体制整備について

**コロナ対策費もあり1人での対応はできないか**  
**副市長2人制について**  
 市長／未来につながる投資・攻めの要として必要



**山本 数博**  
 (無所属)

**山本** 副市長は1人で対応は出来ないか。  
**市長** 2人制は今年の6月に条例で必要として制定されたもの。もう1人は未来につながる投資、攻めの行政を行うためにも必要なので、公



改善が求められる通学路

**甲田町3小学校等の統合に係る諸課題について**

募により2人目を置く。

**山本** 高田原地区の通学路は歩道も無く狭小で危険である。  
**市長** 改善する考えは。プログラムに基づいて通学路安全推進会議で協議検討し対応する。  
**山本** 市道高地・長

屋線の道路改良の進捗状況について。  
**市長** 現在、当初計画を実施中で、完了後については順次検討する。

**(その他の質問)**  
 ○いじめ不登校の対応について  
 ○廃校跡地の利活用について  
 ○地域住民からの陳情について  
 ○難視聴区域の解消について

**郡山城跡の荒廃対策**

**鹿対策のための防護柵の設置は**

**市長／効果の検証と設置の検討を進めていきたい**



**芦田 宏治**  
 (無所属)

**教育長** 鹿、猪の被害については適切な植生回復については市としても効果の検証、そして設置の検討を進めていきたいと考えている。

対応策を模索しているのが現状である。具体的には裸地化により下草の回復が必要な箇所へ侵入防止の囲いを設置し、試験的に実施を検討していきたいと思っている。設置箇所としては勢溜りの壇先端傾斜部分、及び満願寺跡あたりを考えている。

**芦田** 郡山城跡は鹿の食害により下草が食い尽くされ裸地化が急速に進んでいる。鹿対策のため郡山の麓に防護柵を設置した吉田幼稚園の背後斜面と大浜地区の難波神社の境内、清神社背後の急傾斜地では植生が回復してきている。郡山の特定の場所に防護柵を設置して、獣害対策と植生回復の効果を検証できないか。  
**市長** 防護柵による



難波神社境内地の例 (柵設置後3年6ヶ月経過)



**石飛** 本市マスタープラン都市計画に関する基本的な方針を定めたのはいつか。  
**市長** 平成7年に策定を試みている。改めて都市マスタープランを整備する。  
**石飛** 都市マスタープランに全ての都市施設を追加すべき。  
**市長** 改めて整備する都市マスタープランには、総合計画・新都市計画との整合性を踏まえ、色々な施設を市全域対象

吉田都市計画区域について

**都市計画税を導入。都市計画基金を創設。着実な事業推進を。**  
**市長／公平性が保てない。現実的には難しい。**



石飛 慶久 (無所属)

に設定・設計する。  
**石飛** 都市計画税を導入。都市計画基金を創設。着実に事業を推進する手法は。  
**市長** 吉田町の一部



建築基準・用途指定と規制された「吉田都市計画区域」

に課税され、公平性が保てない。現実的には難しい。  
**石飛** 建築基準・用途指定と規制をかけている。目的税を使う必要がある。  
**市長** 本市に合いにくい税制と捉える。都市計画が集中する吉田を市全体のためとして扱う。

**金行** スマートな行政を選択する時と述べられているが、予算の重要性をどのように認識され、職員にどのような方針を指示されたか。  
**市長** これまでの政策を見直して、より



金行 哲昭 (無所属)

**スマートな行政の予算編成**  
**市長／これまでの政策の見直しを**

**市民参加の市政を**  
**金行** 本市の基本構想・基本計画を推進



スマートな行政をめざす市民とのつどい

よい町に向けて、その出発点であり、職員に対しては、予算編成の方向性としてそれぞれ持ち場の事業はどうあるべきか、何をすべきか再検証を指示している。  
**市長** 市民モニターという制度を始め無作為に市民の方を抽出して、定期的に市課題を挙げてもらおう。



# 農業振興 法人経営体の支援策の拡充は図れないか

市長／複合的に効果が高まるように拡充を検討する



**秋田 雅朝**  
(無所属)

**秋田** 農業の将来展望を考える時、現況では法人経営体が増加しており、この支援策の拡充が将来につながるかと考えるが、  
**市長** 市と県の従来

の支援策に加えて、複合的に効果が高まるように、拡充を検討する考えである。  
**秋田** 農業者の高齢化に伴う「のり面の草刈り対策」で、自動化による支援策の検討はできないか。  
**市長** 補助金による機械購入支援を行っているが、さらにこの領域の支援拡充を考えていきたい。



稲作管理で草刈り作業が重労働の「のり面」

## 地域で支え合う 仕組みづくり

**秋田** 買物弱者の対応策として、民間による移動式店舗の取組に対する支援の検討はできないか。  
**市長** 令和元年度に移動販売の調査を行っている。課題が3点見つかっているが、確実に必要な対応だと考えており、何か民間活力の導入で対応を進めたい。

## 道路整備計画について

# 基準や優先順位、進捗状況の公表は

市長／計画の優先順位の基準を今年度中に策定



**南澤 克彦**  
(無所属)

## 吉田小前の市道、小学校線について

**南澤** 54号との接続部が狭く危ない。道路整備計画に載せるには。  
**市長** 地域や団体からの要望書に基づき内容精査・現地調査を経て計画に載る。  
**南澤** 優先順位はどう決まるか。進捗状況の公開は。  
**市長** 歩行者の安全、緊急車両の進入を重視している。今後は、

**副市長公募**  
**南澤** 担当する都市開発・産業創出とは。  
**市長** 都市開発は町の土台を作ること。一例として三セクの経営改善。市税の投入なく経営が回る姿が理想。産業創出は土台の上に新しく創造するもの。元々ある産業の新しい形や新事業を興す起業を支援する。  
**(その他の質問)**  
○消防のテスト放送  
○meet-upについて



道幅 約3.7m

吉田小前の市道 小学校線の最狭箇所

コロナ対策

医療機関への支援については

市長／万一に備えて来年度予算も充てていく



山根 温子 (無所属)

**山根** 感染症への対応は市民を守るための政策医療。医療機関との連携と支援については。

**市長** 市と医師会とJA吉田総合病院による医療連携会議を設置。円滑にコロナの検査ができる体制を整えてある。吉田病院は発熱外来と感染症患者用の人工透析室の施設改修を計画され、市として支援していく考え。



JA吉田総合病院 施設の一部を「発熱外来」へ改修

**山根** 施設改修には補正予算の何倍もの費用が必要とされるが今後に向けては。  
**市長** 今回の補正で大きかりな施設改修をする段階。万一の感染拡大に備え、も

廃校施設の活用について

ちろん来年度予算も充てていく考え。

**山根** 文科省「みんなの廃校プロジェクト」の利用・登録に向けた協議の結果は。  
**教育長** 廃校活用事例調査等を行い、現在募集施設一覧への登録に向け取組を進めている。

森林整備と獣害対策の連動について

市長／整備が獣害対策となるか未確認



熊高 昌三 (無所属)

**熊高** 規模の小さい県の森づくり事業などでは、獣害の減少につながっていかないと考える。木質バイオマス発電を活用した、長期的で大規模な森林整備計画を作成し、民間の



獣が生息しやすい照葉樹林の山 (吉田町長屋)

実績ある活力を導入することで、生活環境の改善や、循環型社会と同時に、経済対策も同時に行えるこの対策は、市民の大きな課題解決につながる可能性があると考えられるが、現状のお考えを伺う。

**市長** ひろしまの森づくり事業を活用した森林整備に美土里町で取り組んでいくことを期待している。しかし、獣害対策につながっていないか確認できていない。木質バイオマス発電についても民間事業者の取組の効果を見極めていきたい。その上で、この事業が森林整備として林業の雇用創出と拡大につながっていくことを期待している。



2年12月25日に芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、議案3件を慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

(主な審査)

- 専決処分承認を求めることについて
- 広島県市町総務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び広島県市町総務組合規約の変更について
- 令和元年度芸北広域環境施設組合歳入歳出決算認定について

芸北広域環境施設組合議会議員

- 芦田宏治
- 大下正幸
- 山本優
- 熊高昌三
- 穴戸邦夫
- ほか北広島町議会議員3名

〔令和元年度決算〕  
**ごみ総処理量 12,620t**  
**前年度比 130t減少**

歳入総額 6億9258万円  
(前年度比 1926万円増)

歳出総額 6億5958万円  
(前年度比 1573万円増)

(主な歳入)  
市町負担金  
安芸高田市 2億6568万円  
(前年度比 34万円増)  
北広島町 1億7028万円  
(前年度比162万円増)

(主な歳出)  
衛生費(ごみ処理費)  
5億9918万円  
(前年度比 1075万円増)  
・消費増税による影響  
・備品購入費の増

今後のごみ処理に関する基本方針

1 脱焼却(ごみを燃やさない)によるごみ処理を目指す。

【期待される効果】

大幅なCO<sub>2</sub>の削減が可能となり環境負荷が低減できる

ごみを資源として利用できる

ダイオキシン類等の有害物質の発生が抑えられる

多額の施設建設費と維持管理費が削減できる

2 柔軟な発想による効率的なごみ処理事業を展開する。

【目指す方向】

今後の人口減少も考慮し、地域資源を活用した持続可能なごみ処理を目指す

前例にとらわれず、新技術、官民協働、広域連携等、新しいごみ処理を目指す

ごみ袋1袋当たりの経費及び負担額

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ
1kg当たり経費	35.54円	117.95円	
1袋当たり平均重量	4.8kg	6.7kg	10.1kg
1袋当たり経費	171円	790円	1,191円
受益者負担額	65円	100円	400円
市町負担額	106円	690円	791円

注) 粗大ごみは処理券1枚当たりの平均重量および経費



芸北広域きれいセンター



## 第4回臨時会

第4回臨時会を12月2日に開催しました。（※議会体制は2〜3ページに掲載）

### ■承認（3件）

○専決処分した事件の承認について  
 【安芸高田市職員  
 の給与に関する条  
 例及び安芸高田市  
 一般職の任期付職  
 員の採用等に関す  
 る条例の一部を改  
 正する条例】  
 （本年の人事院勧  
 告、広島県人事委  
 員会の勧告及び県  
 内他市の状況を踏  
 まえ、民間給与と  
 の較差を是正する  
 ため、期末手当の  
 支給月数を引き下  
 げることに伴い、  
 条例等の一部を改  
 正したもの。）

承認

○専決処分した事件の承認について  
 【安芸高田市特別  
 職の職員で常勤の  
 ものの給与及び旅  
 費に関する条例の  
 一部を改正する条  
 例】  
 （上記の措置を常  
 勤の特別職にも適  
 用するための条例  
 改正。）

承認

○専決処分した事件の承認について  
 【安芸高田市議会  
 の議員の報酬及び  
 費用弁償等に関す  
 る条例の一部を改  
 正する条例】  
 （上記の措置を市  
 議会議員にも適用  
 するための条例改  
 正。）

承認

# 申し送り事項

## 前期4年間の議会からの申し送り事項について

令和2年12月から議会が新体制になったことに伴い、平成28年12月から令和2年11月までの4年間における前期議会からの課題や対策の申し送り事項を確認し、全議員で共有しました。市民の皆様から信頼される議会を目指し、これまでの課題を真摯に受け止め、積極的に改善を進めます。

### 【前期議会からの申し送り事項】

項目	主な内容
議会基本条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例を意識して活動する気運の醸成に平素から取り組む。</li> <li>・ 議員任期の中間時と満了時（2年に1回）は活動を検証する。</li> </ul>
議会運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一般質問における質問の調整                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問項目が重複した場合は、議員間で内容の確認及び調整を行う。</li> <li>・ 同一会派内における議員間の重複質問は禁止する。</li> </ul> </li> <li>■ 居眠り及び体調不良が生じた場合の対応                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議長または委員長の議事整理（議員への注意、体調の確認など会議の進行に関すること）を徹底する。</li> <li>・ 持病がある場合や通院・体調不良の場合は事前に申し出る。</li> </ul> </li> <li>■ 研修の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権問題やハラスメントに対する認識を深めるための研修を実施する。</li> </ul> </li> <li>■ 議員の政治倫理                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法令を遵守し、市民から疑念をもたれるような言動を慎むことについて再度徹底する。</li> </ul> </li> </ul>

12月定例会から一般質問における重複質問を調整したほか、試行で市長答弁を自席で行うなど、効率的な議会運営の取組を始めています。

※報道等で取り上げられている件については、今後の対応を踏まえ、必要に応じて次号以降でお知らせする予定です。

# 令和2年度(4月～11月分)政務活動費収支報告

条例に基づき、議員の調査研究・活動に要するために必要な経費の一部が交付されます。安芸高田市では、議員個人に月額3万円交付されています。

新型コロナウイルス感染症への市議会の対応として、先進地視察及び研修会の参加等を自粛しましたので、資料購入費の支出のみとなりました。

14名に333万円を交付 57万円を支出 276万円を市へ返納

令和2年度(4月～11月分)政務活動費収支報告一覧表

(単位：円)

氏名	交付額	支出額	支出内訳								残余金 (返納額)
			調査研究	研修費	広報費	公聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	
武岡 隆文	210,000	59,574	0	0	0	0	0	0	0	59,574	150,426
新田 和明	240,000	27,200	0	0	0	0	0	0	0	27,200	212,800
芦田 宏治	240,000	198,850	0	0	0	0	0	0	0	198,850	41,150
玉井 直子	240,000	34,248	0	0	0	0	0	0	0	34,248	205,752
山根 温子	240,000	13,200	0	0	0	0	0	0	0	13,200	226,800
前重 昌敬	240,000	34,334	0	0	0	0	0	0	0	34,334	205,666
石飛 慶久	申請なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
児玉 史則	申請なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大下 正幸	240,000	26,584	0	0	0	0	0	0	0	26,584	213,416
山本 優	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000
熊高 昌三	240,000	145,760	0	0	0	0	0	0	0	145,760	94,240
穴戸 邦夫	申請なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田 雅朝	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000
塚本 近	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000
金行 哲昭	240,000	27,632	0	0	0	0	0	0	0	27,632	212,368
青原 敏治	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000
水戸 眞悟	申請なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先川 和幸	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000
合計	3,330,000	567,382	0	0	0	0	0	0	0	567,382	2,762,618

(※支出内訳には、自己負担による支出額も含まれます。)

# 議会のうごき 10月～12月の議会の主な活動状況

## 10月

- 16日 議会広報特別委員会
- 20日 全員協議会  
田んぼアート事業調査  
特別委員会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 議会広報特別委員会
- 30日 全員協議会

## 11月

- 4日 議会運営委員会
- 19日 全員協議会
- 25日 新議員研修
- 26日 新議員研修

## 12月

- 1日 全員協議会
- 2日 第4回臨時会  
議会運営委員会
- 3日 議会運営委員会
- 10日 第4回定例会（開会）  
全員協議会  
議会運営委員会
- 11日 予算決算常任委員会  
議会運営委員会  
全員協議会
- 14日 本会議（一般質問）
- 15日 本会議（一般質問）
- 17日 総務文教常任委員会
- 18日 産業厚生常任委員会  
全員協議会
- 22日 第4回定例会（閉会）  
議会広報特別委員会

## 令和3年第1回定例会は 2月下旬から開会を予定しています

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

## 傍聴記

吉田町  
森 俊之さん

向原町  
塚田 勝吉さん

議会を傍聴して思う。私たちが選んだ市長、議員の一挙手一投足を見た。質問について市長が首を傾げる場面があり、質問者は趣旨を簡潔に、主題は順序だてて明確にすべきと思う。前回の議題と異なる質問、質問者は違うが、趣旨が同じものもあり、議員同士でも分析し、一貫した主張が欲しい。他の議員も聞いているのか分からない。態度の人もあり、市の担当者もおざなりの答弁の印象を受ける。身を削って倒産の危機に立ち向かっていく民間、市民のいることを分かっている。自分自身に何が求められているのか。この声は何人の人に届くのか。

久しぶりに一般質問の傍聴をした感想を述べます。  
私は2人の議員さんの傍聴をしました。  
議員さんの質問は事前によく調査研究等されており、傍聴していても分かりやすい質問がされていたと思います。  
また、質問に対する市長さんの答弁は簡単明瞭に原稿なしで質問に答えておられたので、通告内容のポイントをしっかりと確認されていると感じました。  
今後は答弁された事項の成果に期待いたします。



# 地域のかがやき

## 吉田 初詣の様子



清神社 (1月1日)

## 八千代 モウ手打ちにしたいコロナウイルス



人かげまばらな龍山神社 (1月1日)

## 美土里 切り干し大根をつかったぞ



みどりの森保育所 (1月12日)

## 高宮 プログラミングを楽しく学ぶ子どもたち



高宮小学校 (12月11日)

## 甲田 全国中学生ハンドボール選手権大会 広島県予選会 男女ダブル優勝

祝



甲田中学校 男女ハンドボール部 (1月10日)

## 向原 山頂での清掃活動



鷹の巣山 (標高922m)

### 編集後記

広報委員の私たちが6名は、市民の皆さまにお届けするお手紙の思いで、丁寧に紙面に向きあっていきます。また、市政、議会に関心を持っていただき、傍聴においでくださることを心待ちにしています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、私達の生活スタイルに大きな変化をもたらしました。厳しい状況ではありますが、ウィズコロナとして、大きなチャンスと捉えることも大切だと思います。

免疫力を強めるためには、「生き抜く強い意志を持つこと」や「人を思いやる心を持つこと」が危機の時代を生きる力になるのではないのでしょうか。

最後になりますが、読みやすい、親しみやすい議会広報誌になるよう取り組んでまいります。  
(新田 和明)

#### 発行責任者

議長 長 穴戸 邦夫

#### 議会広報特別委員会

委員長 新田 和明  
副委員長 南澤 克彦  
委員 田邊 介三  
委員 山本 数博

武岡 隆文  
芦田 宏治